愛知のキャベツ

1 愛知のキャベツは日本一

2023 年産の作付面積は 5,510 ha で日本一を誇っています。

県内では、東三河の温暖な地域での栽培が盛んで、特に11月から3月にかけて出荷される冬キャベツについては、全国の出荷量の3割以上を占める一大生産地となっています。(表1)

表1 キャベツの主要生産県の状況 (2023年産)

	名	作付面積(ha)		出荷量(t)		産出額
県			うち 冬キャベツ		うち 冬キャベツ	(億円)
愛	知	① 5,510	① 4,140	① 258, 400	191, 700	2 189
		(16. 4%)	(28. 0%)	(20. 0%)	(35. 3%)	(18. 9%)
群	馬	② 4,330	329	② 243, 100	12, 600	① 194
千	葉	③ 2,660	② 1,360	③ 108,600	② 59,400	③ 79
全	国	33, 700	14, 800	1, 291, 000	543, 500	1,002

注:愛知県の欄の()内は全国シェア、〇内の数字は全国順位(出典:農林水産省)

2 愛知県キャベツ連絡協議会について

(1)組織の概要

○設 立:2009年4月

○役 員:会 長 中田 秀幸(JA愛知みなみ 常春部会 部会長)

副会長 森田 雅勝 (JA豊橋 キャベツ部会 部会長)

○構 成:キャベツ生産4組織(表2)・JAあいち経済連

○事務局: JAあいち経済連 園芸部東部販売課内

表2 愛知県キャベツ連絡協議会の構成(2025年)

組織名	戸数(戸)	栽培面積(ha)
JA愛知みなみ 常春部会	670	1, 300
JA豊橋 キャベツ部会	460	1,000
JAひまわり	85	32
JAあいち知多 キャベツ部会	73	85
合計	1, 288	2, 417

(2) 主な活動内容

キャベツに関する生産技術、品質向上、流通販売、消費宣伝等